



議会だより

# なおしま

2015 No. 170  
平成27年1月9日

発行●香川県直島町議会  
編集●議会広報編集特別委員会  
電話●(087)892-2297  
印刷●山陽印刷(株)

## エコアイランド 環境フェスタ2014



### 春頌

香川大学直島地域活性化プロジェクトから生まれた  
「なおしまクローバーZ」

- 結果の集約はどのように(町長・教育長報告).....2P
- 町営住宅のストックは必要だ(委員会レポート)....4P
- 女性管理職の登用は(一般質問).....6P
- 船の便数を増やして(U・Iターン者に聞く).....9P
- 緊張したけどいい体験をしました  
(中学生1日議会体験記)...10P
- 地域に根ざした活動を(がんばりよるで).....12P

議長  
副議長  
議員

明けて  
おめでとう  
いっしょに

- 小野 孝一
- 浜口 敏夫
- 小林 真一
- 石川 知久
- 松島 俊雄
- 大谷 智子
- 井下 良雄
- 中野 善正
- 丸山 義朗
- 蓬 清二

## 定例会)

聴のもと、12月11日に開催されました。  
は活発な質疑が行われました。  
別会計の補正予算や条例改正など9議案、  
可決、採択し閉会しました。

報告会などを  
開催するようだ



町長報告

濱中町長

# 直島未来会議 結果の集約は

(主なもの)

- 9月6日・7日 第16回直島ジュニアカップ親連杯サッカー大会が開催されました。
- 9月7日 台風のため延期していた第13回直島町花火大会「直島の火まつり」を開催しました。今年も打ち上げ花火や火まつりライブに加え、つつじ太鼓の演技、屋台の出店など、町民の皆様を楽しんでいただきました。
- 9月8日 瀬戸内国際芸術祭実行委員会本部会議と総会がサポート会議場で開催されました。
- 9月27日・28日 「かがわ島フェスタ2014」が高松シンボルタワーホールで開催。直島女文楽の公演などが行われました。
- 10月25日 瀬戸内国際芸術祭実行委員会によるART SETOUCHI 2014のイベントとして「キネマと音楽の夕べ in 直島」が開催されました。
- 10月27日 香川大学直島地域活性化プロジェクトによる直島未来会議が開催されました。これは学生と50歳以下の町民などが直島の未来について話し合うものです。
- 11月9日 町制施行60周年記念式典を挙行し、安藤忠雄氏の名誉町民証贈呈などに160人の出席がありました。午後からの記念アトラクションは200の方が来場されました。

## 主な質疑

瀬戸芸直島実行委は

Q (井下) 瀬戸内国際芸術祭直島町実行委員会の立ち上げを急ぐべきではないか。

A (町長) 平成27年度早々には準備をして立ち上げをしたい。

韓国との姉妹都市は

Q (大谷) 韓国との姉妹都市縁組の話

が出た場合にはどのように対処するのか。

## A

(町長) これまでもいくつかの話があつたが、民間交流の話が先行してからでない



島を元気にするで～ (直島未来会議)

規模の小さい合コンも

Q (井下) 出会い隊が発足して10年余りになる。それなりの成果もあがっているが、男性の参加者が少ないという問題解消策は。

A (町長) 対象者全員に参加呼びかけの文書を出したいと考える。また規模の小さい合コンなども考えたい。

直島未来会議は

Q (井下) 直島未来会議には期待するところ大だが、結果の集約はどのように行われるのか。発表の場に我々も出席できるのか。

A (町長) とりまとめができた段階で文書化して皆様にお知らせすると聞いている。報告会も開催したいと考えているようだが詳細は未定のような。



岡教育長

検討する

教育長報告

平成26年第8回定例会が中学2年生傍各委員長報告の後、町長・教育長報告で一般質問には4人が登壇、一般会計・特意見書1件を審議し、いずれも原案どおり

# 1日議会 生徒が議長を

(主なもの)

- 9月3日～5日 中学校2年生の職場体験学習が町内をはじめ高松・玉野市内で実施され、15の事業所に分かれて参加学習しました。
- 9月22日 体育協会主催による平成26年度新体力テストが中学校体育館で実施され、小学生を含む38人が参加しました。
- 10月6日 東部教育長会現地研修会が三木町で開催され、放課後児童クラブの運営等について視察研修をしました。
- 10月29日 教育委員会定例会が開催され、新しい教育委員会制度の実施に向けた対応などが協議されました。
- 11月3日・4日 教育文化祭が西部公民館で開催され、作品展示やお茶会、バザー等の活動が行われました。
- 11月9日 平成26年度火災予防ポスターで小学校3年生の秋友洗駕君が県知事賞を受賞しました。
- 11月14日 中学校3年生の1日議会が議会議場で開催され、28人の生徒が議会体験を行いました。

主な質疑

どんな職場を体験

**Q** (浜口) 中学校2年生の職場体験ではどんな職種を体験したのか。また、生徒の感想はどうだったか。

**A** (教育長) 職種は製造販売業、飲食業、福祉関係、教育関係などだ。仕事の大変さがよく分かった。これからの生活で生かしていきたいとの感想だった。

直島の子どもの体力は

**Q** (井下) 県下では全国より体力が低下しているとの新聞報道があったが、直島の子どもの体力の状況はどうだったのか。

**A** (教育長) 実施学年は、小学校5年生、中学校2年生であったが、小学生は男女とも県平均を上回っており、中学生は男子が少し低い。

新教育委員会制度とは

**Q** (大谷) 教育委員会定例会で、新し

い教育委員会制度について協議されているが内容は。

**A** (教育長) 新制度では委員長を廃止して教育長が職務を行う。任期は4年が3年になり、首長が議会の同意を得て教育長を任命することになる。来年の4月1日から施行される。

児童クラブ利用が増える

**Q** (小野) 三木町の運営について視察をしているが、参考になることはなかったか。

**A** (教育長) 三木町もクラブを利用する家庭が増えてきているのでこれに伴い部屋を増やしたり、指導員を採用したりする必要はある。その背景には、仕事をしている保護者が増えてきている状況がある。

生徒が1日議会の議長を

**Q** (井下) 中学生の1日議会は直島が1番歴史が古い。現在、議会議長が議長をつとめているが、生徒に議長役もやってもらったらどうか。

**A** (教育長) 学校や町長、議会とも相談して検討したい。



中学校3年生による1日議会

# 委員会レポート

10月6日、11月18日・21日に合同常任委員会を開催し、各課から事業行事等の報告を受け、議論を交わしました。主なもののみ報告します。

町営住宅の  
ストックは必要だ



浜口 敏夫 委員長

## 経済・民生

### 空き地・空き家の 対策を

「地域おこし協力隊」

が現在調査中の「空き地・空き家の有効利用と住宅対策」について中間報告を受けました。

○アンケートの結果

- ・全空き家数60件
- ・売却希望11件・賃貸希望14件
- ・全空き地数57件
- ・売却希望33件・賃貸希望1件

○空き家所有者の主な意見

- ・貸家にしたが大規模修繕の費用は出せない。
  - ・帰省場所としてこのまま置いておきたい。
  - ・所有者が施設において、荷物があるので今のままにしておきたい。
- 町では、次年度以降、空き家を改修し町営住宅として運営することや空き家バンク制度の創設を検討している。

### 町営住宅のストックは 必要だ

(委員から)

- ・仏さんがあるから貸せない・売れないが結構ある。永代供養などお寺に相談してはどうか。
- ・宅地だけでなく、道路際の遊休農地も調べたらもつと候補地があるのでは。

- ・町営住宅として改修するにしても費用がかかりすぎるのは問題だ。
  - ・出会い隊で結婚できてもすぐに住めるところがなければ、玉野市のほうに出してしまう。町営住宅としてのストックは絶対必要だ。
- などの意見がありました。

### 「ふれあい診療所」

- 診療状況(4月～10月)
- ①外来患者 1日平均 62・0人
- ②入院患者 1日平均 6・8人
- ③病床稼働率 35・6%

### 〔建設経済課〕

本村港トイレ・待合所など  
一体的に整備

- 2016瀬戸芸開催に向け、SANAの設計で本村港のトイレ、待合所、駐輪場を一体的に整備する計画
- (委員から)

夜間の管理や駐車場の問題、基本計画前には議



待合所などを一体的に整備(本村港)

- 「オリーブ基金」を利用して120本程度の桜を植栽してもらおう計画
- (委員から)
- 集まってくる車や人のため駐車場スペース

### オリーブ基金で桜を植栽

会と十分に協議をする。など強く要望しました。

○来年2月ごろ直島ダム空き地に

### 〔環境水道課〕

を確保すること。などを要望しました。

- 屏風島飲料水残留塩素量対策では、次亜塩酸生成装置ナチュライザーを採用予定

### 〔住民福祉課〕

- 9月21日 健康福祉まつりでは特定検診・乳がん検診などを実施し約200人が参加

- 10月9日 敬老会が開催され、対象者497人中177人が出席



桜の植栽、いこいの場所に(広木池下)

# 平成26年度 補正予算

小学生が  
がんばっています



石川 知久 委員長

## 総務・文教



直島産のソラシオ・のりなど販売  
(かがわ島フェスタ 2014)

### 〔一般会計〕

- ◎歳入の主なもの
  - 財産売払収入 1422万円追加
  - 寄附金 5588万円追加
- などで総額が44億4680万円となりました。
- ◎歳出の主なもの
  - 住基システム改修等 2261万円追加
  - 財調基金積立 3500万円追加
  - 扶助費 281万円追加

### 繰出金

- 介護保険事業会計へ 143万円追加
- 下水道事業会計へ 129万円追加

### 〔特別会計〕

- 介護保険事業
  - ◎歳出の主なもの 280万円追加
  - 電算処理事業 280万円追加
- 下水道事業
  - ◎歳出の主なもの 129万円追加
  - 浸水対策調査等 129万円追加

# 条例

### 〔総務課〕

#### PR活動を実施

○9月27日・28日「かがわ島フェスタ2014」で、特産品の販売や女文楽の上演などで直島のPRを行った。

#### 盛大に60周年

○11月9日 町制施行60周年記念行事を行い、安藤忠雄氏へ名誉町民証の贈呈などの式典に

#### 国民健康保険条例の一部改正

産科医療保障制度の見直しに伴う出産育児一時金の改定  
39万円を40万4千円に。

### 香川県で第1位に

○11月3日 香川県小学生選抜陸上競技会で、5年生の河野斗海君がソフトボール投げて、県1位になった。

#### 県知事賞を受賞

○11月9日 今年度の火災予防ポスターで、小学校3年生の秋友洗駕君が県知事賞を受賞した。

#### 〔教育委員会〕

#### 勤続30年表彰

○9月25日・26日 全国スポーツ推進委員研究協議会が開催され、小林恭助氏が受賞した。

#### 行政情報通信サービスの運用条例

オフトークサービスの終了に伴い、タブレット端末による情報発信が来年の3月1日から本格運用となるための条例制定

#### 防災行政無線施設の新設置条例

災害等非常緊急時ににおける防災情報を発信する屋外スピーカーを町内各所に設置し、来年3月1日から開始するための条例制定



防災情報を発信する屋外スピーカー

# 一般質問

## 女性管理職の登用は

〔町長〕 実現させたいと思っている



小野 孝一 議員

県内自治体で、管理職に占める女性の割合が平均7.9%という報道があった。2市町で2割を超える一方で、ゼロの自治体が3町あり、直島町



女性もがんばってます

は3町の中に含まれていない。女性の登用について

は、いくつかの課題があると答えている自治体もある。

町において、女性管理職登用についての考えは。

**A** (町長) 私の任期中には、実現させたいと思っているが、すぐには実現できないかもしれない。積極的に登用したいと思っていることは、理解願いたい。

今一度説得し、名誉町民に

6月定例議会後、濱田

前町長の所へ行き、名誉町民にと、お気持ちを聞いたところ、どうしても受けてもらえなかったと聞いた。しかし、これまでの功績を考えると、何としても名誉町民になつてもらわなければならない。

今一度、ご家族宅へ向いて、受けてもらえるように説得していただきたいと思うが。

**A** (町長) これまで名誉町民になられた方々に引けをとらないと考えている。

現在、西アフリカの国々で、エボラ出血熱が流行している。感染した可能性のある人が町内へ

エボラ出血熱感染者への考え方は

9月にも再度、ご本人にお聞きしたが受けないと言われた。その後、名誉町民の贈呈について、奥様にお聞きしたところ、一度家族や親族と相談したいとのことで、今そのご返事を待っているところだ。

来るとはゼロではないと思う。町としても何らかの知識を持つておく必要はあると思うが。

**A** (町長) 発熱した人は、その時点で国・県・保健所が把握しており、保健所が対象者に直接対策を講じることになっている。町としては、決められた対策を実行することが重要と考えている。

現在、西アフリカの国々で、エボラ出血熱が流行している。感染した可能性のある人が町内へ

エボラ出血熱感染者への考え方は

現在、西アフリカの国々で、エボラ出血熱が流行している。感染した可能性のある人が町内へ

は「大五方全神」となっている。何故変わったのか説明すべきでは。③積浦「天皇神社」宮浦「住吉神社」も同様に無い。「応神天皇腰掛石」も説明が必要。特に日本史に不案内の来島者に対して。

島内各所の氏神様の由緒説明板を整備しては

これは宗教的観点を離れ文化財整備として質問する。①本村八幡神社境内の貴船神社には立派な物が設置されている。島の氏神様に相応しい同様の設置をしては。②本村の氏神様は「ごうぜんさん」と親しまれてきた。拝殿改築後「護王神社」と称している。鳥居額に

は「大五方全神」となっている。何故変わったのか説明すべきでは。③積浦「天皇神社」宮浦「住吉神社」も同様に無い。「応神天皇腰掛石」も説明が必要。特に日本史に不案内の来島者に対して。

**A** (教育長) 政教分離の観点から教育委員会としては関与できない。文化財に指定されておれば別。②③についても同様。

**Q** 「ごうぜんさん」の御祭神に関して

は宗教なのか文化財なのか。

**A** (教育長) 特定宗教と理解している。

**Q** 「応神天皇腰掛石」は宗教か文化財か。

**A** (教育長) 宗教的なものではないと思うが文化財でもない。この石の設置経緯が不明なので十分説明できない。



松島 俊雄 議員

本村港浮桟橋は設置後15年程経過。本格的な設備はそのうちという計画だったが当初の状態が継

## 本村港、浮桟橋を更新しては

〔町長〕 現状のままでも更新の必要はない

続。宮浦港クラスに更新しては。

**A** (町長) 平成12年に設置した。14年経過。県の回答は現行で行くということ。町としても破損修繕のうえ継続

東側の玄関口として、世界各国からの利用者を考えると、

東西のバランスを取る意味合いからも改良を強く要望する。



この桟橋補修して (本村港)

東西のバランスを取る意味合いからも改良を強く要望する。

は「大五方全神」となっている。何故変わったのか説明すべきでは。③積浦「天皇神社」宮浦「住吉神社」も同様に無い。「応神天皇腰掛石」も説明が必要。特に日本史に不案内の来島者に対して。

**A** (教育長) 政教分離の観点から教育委員会としては関与できない。文化財に指定されておれば別。②③についても同様。

**Q** 「ごうぜんさん」の御祭神に関して

は宗教なのか文化財なのか。

**A** (教育長) 特定宗教と理解している。

**Q** 「応神天皇腰掛石」は宗教か文化財か。

**A** (教育長) 宗教的なものではないと思うが文化財でもない。この石の設置経緯が不明なので十分説明できない。

# 人口増加に向け企業誘致を 優遇制度の検討をする



井下 良雄 議員

濱中町政の人口増加対策・元気なまちづくりに向けた施策を質問する。  
①人口増加対策について、現在空き家の改修や町営住宅建設等に着手、

今後の効果が期待される。しかし同時に企業誘致等、若者の働く場づくりも重要な方策だ。町内に光ファイバーを導入したのを機に、徳島県神山町のようにIT企業を受け入れるのも一考だ。  
②直島は芸術祭開催以後活気づいている。しかし受け入れ体制の「食」の部分は十分とは言えない

い。十分なものにするためには町長が言う「官民一体のまちづくり」すなわち町・観光協会・商工会・漁業組合・ベネッセ・一般事業者等、全員の協力体制が必要不可欠。真の「官民一体、町民総参加のまちづくり」の考えは。

**A** (町長) ①企業誘致は人口増加に大いに効果がある。工業等の誘致は無理だが、IT企業なら本町でも可能。早急に優遇制度の検討を

早急に優遇制度の検討を



古民家を事務所にしたIT企業(徳島県神山町)

し、議会と連絡を密にし、やりたい。

②芸術祭以後、飲食店は5倍になったが質量とも十分ではないと思っている。次の芸術祭に向けて、観光協会がご当地グルメの開発を協議しており、町もサポートしていきたいと思っている。今後は各団体の代表が入っている町の芸術祭実行委員会でも前向きに検討する。

## 運転免許証の更新町内で

**Q** 運転免許証の更新は小豆島や玉野

**A** (町長) 現在も行っている。

市同様、直島も町内でできないか。

**A** (町長) 本町は署がなく、施設の予算的に無理とのこと。

## 新アートの周辺整備を

**Q** 宮浦港の仮設駐輪場だが新アート

**A** (町長) 現状より建設を機に改善すべきだ。美観に配慮した整備を実施、気持ちよく使用できるよう改善する。



大谷 智子 議員

町長ご就任の折、「未来を担う子どもを増やしたい」と表明された。人口減少が続く町にとって非常に心強く思う。

来年4月より、玉野市民病院の産科が休診になり、玉野市の病院での出産ができなくなる。町民にとって大きな痛手となるが町長はどのように思うか。

**A** (町長) 宇野港から歩いて行ける産科がなくなることは残念に思う。

**Q** 妊娠から出産までの約10カ月間で

検査は14回行われる。出産する病院での検査がベストだが、直島から毎回行くのは困難だ。

1カ月に1度か2度、ふれあい診療所に「助産師」の方に来島してもらい「助産師外来」をしていただきたいが。

**A** (町長) 助産師外来は医師と助産師とが役割分担しながら行うもので、産婦人科のある医療機関に限定されて

る医療機関に限定されて

いる。町立診療所に助産師外来を設置することは産科の医師がいなかったためできない。

**Q** 平成25年度に離島の妊婦健診・出産に係わる支援が示された。直島町の現状は。

**A** (町長) 妊婦健診時の交通費の補助は、今年4月より8万5千円程度を実施している。

**Q** 妊婦健診時、上の子の一時保育は

できるか。



## 自治功労で表彰

四国地区町村議会議長会会長から、地方自治の振興発展に寄与した功績に対し、蓬議長・中野議員・井下議員が表彰されました。



蓬 清二 議長



中野 善正 議員



井下 良雄 議員

意見書を提出

### 「手話言語法」の制定を求める

手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、きこえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することの環境整備を目的とした「手話言語法」(仮称)の制定を求める。(提出先) 内閣総理大臣

## 臨時議会

### 第6回臨時議会

平成26年10月6日に招集され、工事請負契約を可決しました。

#### 工事請負契約

#### ◎工事名

(仮称) 直島町民会館新築工事

#### ●契約の方法

指名競争入札

#### ●契約金額

8億6400万円

#### ●契約の相手方

鹿島建設株式会社四国支店

●工期 町指定日から平成27年3月31日

### 第7回臨時議会

平成26年11月25日に招集され、給与条例・補正予算の7議案を可決しました。

#### 条例改正

職員の給与に関する条例を人事院勧告等に伴って給料表改訂等の条文整備を行い、12月1日から施行するもの。

#### 補正予算

#### (一般会計)

●歳入の主なもの

●選挙費委託金(県費)

307万円追加

◎歳出の主なもの

●衆議院議員選挙費

369万円追加

## 追跡

# あれ、どん+とん!

このコーナーは、議員が以前に一般質問や委員会などで質問した問題が、その後どうなっているか追跡してお知らせします。

## 利用者のことを考えて

(仮称) 町民会館の体育館棟内のトイレの数が少ない。集会所棟へ行けというのは使う人のことを考えていないので反対する。(石川議員)

平成26年3月定例会 予算大綱で

## 答 弁

100人を超えて使用するのは年に数回で、トイレを増やすのは経済的でない。同じ敷地内のトイレを利用していただきたい。

(濱中副町長(当時))

## その後

議員全員トイレの数が少ないという意見で最終的に男女1カ所ずつ増やして計2カ所ずつになった。





愛犬 一徹くんと

# 船の便数を増やして



山下 玲子さん

## 第21回

### U・イターナー者に聞く

**Q** その動機と今のお仕事を始めたきっかけは。  
**A** 12月に店をオープンするためです。

今回は宮ノ浦で「犬の美容室&ドッグホテル おのりいWAN」を営むUターナーの山下玲子さんにご登場願いました。  
**Q** 山下さん、お仕事にすみません。今日はよろしく願います。まずはじめに、直島に帰って来られたのはいつ頃ですか。  
**A** 2011年11月末です。

いて玉手箱を開けたようです。  
**Q** 今の仕事や生活での苦労話や思い出話などありますか。  
**A** 苦労した記憶はありません。好きなことが仕事になり、両親とは喧嘩しながらも毎日顔が見られるので充実しています。

20歳から会社員一筋、気がつくくと親は高齢者で戻って傍にいようと思っても無職という訳にはいきません。次は「好きなことを仕事にしたい」という強い思いで46歳の時に犬の道に入門しました。  
**Q** 以前はどちらに住んでいましたか。久しぶりの直島の印象は。  
**A** 30年間高松市民でした。直島は変わり過ぎて

U・イターナーを増やすため、町では空き家対策等、住宅施策を行っています。が、他に今何をすべきか、ご意見を聞かせてください。  
**A** 船の便数を増やす。最終の時間が早過ぎる(特に高松便)と思います。

入れていることも犬です。  
**Q** 今の直島のいいところ、またこれはダメだなというところはありますか。  
**A** いいところは人が素直で温かいところです。長年外にいたからこそよく分かります。ダメなところは歩道を走る自転車が多いこと。通学時の子どもたちが危険です。  
**Q** 直島の人口増加や

今後とも、長いお付き合いをよろしくお願いいたします。  
 山下さん、お忙しいところ楽しい話や貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。



ブラッシング中です

### 編集後記

あけましておめでとう  
 本年も議会だよりのご愛読をよろしく願います。  
 昨年の直島は大きな災害もない一年だったと思いますが、町民の皆さんには、どんな年だったでしょうか。  
 今号が発行される頃には総選挙も終わり、日本の方向を決めている。国会議員が決まっている。国民が安心・安全に暮らせる国づくりを願うばかりだが、どうなるのだろうか。  
 現在、本村地区に(仮称)町民会館建設工事が進められている。完成すればこのあたりの風景は、がらりと変わるだろう。町民の皆さんにとって使いやすく、親しみのもてる建物になることを願っている。(小野記)

### 議会広報編集特別委員会

- 議長 蓬 清二
- 委員長 井下 良雄
- 副委員長 丸山 義朗
- 委員 議員 全員

# 中学生1日議会体験記

## 緊張したけど、いい体験をしました！

11月14日、第31回中学校3年生1日体験議会が開催されました。28人の生徒の皆さんに感想文を書いていただきましたが、紙面の都合上4人の生徒の文を紹介します。

### また、議会を見たい

僕は議会体験をしました。今まで町議会を見たことがあったけど議会体験は初めてしました。

心に残った話が2つあります。1つ目はゴミの話です。議会で見えた「ゴミ袋の価格を下げしてほしい」という案の返答を聞いてゴミがどのように処理されているのか、ゴミを処理するためにお金がどのように必要かなどを知りました。

2つ目はカーブミラーを取りつける話です。「コンビニ前にカーブミラーを増やしたらどうか」という案がとてもいいものと思ったからです。僕は議会体験を行って良かったなあと思いました。また、議会を見に行きたいと思いました。

町役場の方、議会の方ありがとうございました。



入船 剛君

### 町民全体で協力を

私は、議会体験で2つのことを学び、感じました。

1つ目は、町役場のみなさんのことについてです。私たちの質問等について、その場所に実際に行って確かめて、私たちが提案したことを行うことができるかどうか確認してくださいました。また、四国汽船へ増便することができるのかを聞いてくださったりと、私たちが納得できるように考えてくださって、すごいなと思いました。私たちの質問に対して真剣に取り組んでくださっていることに、ありがたいなと思いました。

2つ目は、議会での雰囲気についてです。自分自身が議員になることで、本物の議会議を体験して、町で行っている議会、テレビで行っている国会はとても大変だということが感じられました。

また、1つの条例や新しいものをつくるには、たくさんの月日や予算がかかるので、町をよりよいものにつつ、町民の人たちからの税金を使う上で適切かどうかを考える必要があると知り、すごいと思いました。こんなにすごいことをしている議員さんや役場のみなさんの意見に文句を言うのではなく、みんなでよりよい町づくりを念頭に生活していきたいです。そして、直島が今以上に良くなるように町民全体で協力していけたらいいなと思います。

このような考えを持つことができたのは、1日議会体験のおかげです。この日の事は、大人になっても忘れずにいたいです。



山本 花音さん



## 地方自治のことをより理解したい

今回は、議会体験で1日議員として議会へ質問や要望をする機会を得ました。

私は、直島に来た観光客が、レンタサイクルサービスを利用している中で時々、歩道を走っている人がいて危ないと思ったことがあったので、自転車専用道路を造るための予算を組んでほしいという要望をしました。

町からは、自転車専用道路を造るには、まずコースを決める必要があると言われました。そしてそのコースとなる道のほとんどは町が持っている土地ではないので、まず、その土地を買わなければならないと言われました。土地を買うのに、莫大な費用がかかるため、自転車専用道路は造れないと言われました。ですが、観光客の交通マナーが悪いことは確かなのでチラシやポスターなどで観光客のマナーアップをするという提案を出してくれました。町の人たちは、自分の要望のためにいろいろなことを調べてくださったということが分かりました。

町の人たちの前で、自分の要望を言う時、とても緊張しましたが、上手に言えてよかったです。

最後に、議会体験で学んだことを生かし、地方自治のことをより理解し、もっと多くのことを学んでいこうと思いました。



国宗 佑真 君

## 31年続いた行事 いつまでも

私が1日議会体験を終えて思ったことは2つあります。

1つ目は、人前で発表するのはとても緊張するということです。学校でも人前で発表したことは何回もありましたが、役場のいろいろな課の人たちの前で発表するのは初めてだったのでとても緊張しました。

2つ目は、自分の意見をきちんと言えてよかったですということです。私は人に意見を言うのがとても苦手ですが、自分が思っていたことを議会体験で言えたので本当にいい体験ができてよかったです。

私は議会体験をして初めて知ったことがあります。それは、議長さんに名前を言われたら「はい。議長。」と返事をすることです。それから、一般質問席へ行き前方に向かって一礼、読み終わったら一礼、すべてが終了したら一礼、計3回礼をすることも初めて知りました。昨年行った議会見学ではとくに感じなかったけど実際に体験してみるととても大変なんだなと思いました。

今回このような貴重な体験ができて本当によかったです。この議会体験は31年続いていると聞いたので、これからもこの行事がいつまでも続いてほしいと思っています。本当にいい体験ができてよかったです。ありがとうございました。



宇和佐 萌 さん



島の未来を熱く語り合いました（直島未来会議）



三宅 佑佳 さん



古川 尚幸 教授

より地域に根ざした活動を目標して

今回は本村の古民家カフェ「和Cafeぐう」で、おいしい食事を提供するなど、直島で明るく活動されている「香川大学直島地域活性化プロジェクト」の皆さんの登場です。

指導者の古川尚幸教授とリーダーの三宅佑佳さんに話を伺いました。

**Q** 古川先生・三宅さん、今日はよろしく。まず、プロジェクトの発足の時期と経緯を教えてください。

**A**（古川先生） 2005年10月に発足し、2006年8月から「和Cafeぐう」をオープンしました。

私が初めて直島を訪れた際に堀口容子さんを知り合い、「ういらいぶなおしま」定例会に参加するようにになったのがキッカケです。当時は本村にカフェが1軒しかなく観光客が困っていると聞き、学生たちと立ち上げることにしました。

**Q** メンバーの構成と大

学での位置付けは。

**A**（古川先生） メンバーは経済学部を中心に、法学部、教育学部、農学部、工学部から約85人が集まりました。

位置付けは、正課授業ではないため単位をもらえないというわけでなく、直島で活動してみたいという「思い」をもった学生の集まりです。

**Q** 今までにどのような活動をされていますか。直島の印象は。

**A**（三宅リーダー） 「和Cafeぐう」の運営を中心に、火まつりや環境フェスタでの出店など様々な活動を行っています。今年は直島AGAI



「直島☆のりのり丼」をどうぞ

Nや秋祭り演芸大会のステージにも立たせていただきました。直島は何よりの人が温かくて、訪れるたびに好きな人や場所が増えています。

**Q** 10月から3回開催された「直島未来会議」ですが、どうでしたか。

**A**（古川先生） 予想を超える多くの皆さまにご参加いただき、メンバー一同、企画・運営した甲斐があつたと喜んでおります。また、貴重なご意見を多数いただいたの

で、それをまとめ、これからの直島に活かしていただけるよう具体化しているところです。

**A**（三宅リーダー） これまでお話しする機会を持てなかった方や、お会いしたことなかった方とたくさんお会いできました。ワークショップの結果をより良いものにするのはもちろん、今回を機に交流を深め、「未来」につながってほしいと思います。

**Q** それではここで「和



期間限定メニューも

Cafeぐう」の主なメニューなどPRをどうぞ。  
**A**（三宅リーダー） 1

番のおすすめメニューは直島産のノリがかかった他人井「直島☆のりのり丼」です。期間限定メニューも続々登場しています。

最近ではメンバー手作りの雑貨やフェアトレード商品も販売しています。  
**Q** プロジェクトの今後の活動について、古川先生からメンバーにアドバイスを。  
**A**（古川先生） 直島でのカフェの運営はもちろん、これからさらに積極的に島の皆さまとの活動に力を注いでほしいと思

います。そのためにも、日頃の何気ない会話やふれあいを大切に積み重ねていってほしいと思います。

**Q** 最後に三宅さん、町民の皆さんに一言で挨拶をどうぞ。

**A**（三宅リーダー） いつも温かいお声かけ、ご協力ありがとうございます。より地域に根ざした活動を目指してがんばります。皆さんももっともっとお話できればと思いますので、これからもどうぞよろしくお願いたします。「和Cafeぐう」にもぜひお気軽にお立ち寄りください。

今日はどうもありがとうございました。

プロジェクトの皆さん直島の活性化に向けての活発な活動を、我々全町民が期待しています。がんばれー「香川大学直島地域活性化プロジェクト」！